

## 第4回公園検討会議 議事記録

1 と き 平成30年8月2日(木) 19:00～21:00

2 ところ 西成区役所 4階会議室

3 出席者

(有識者)

福原 大阪市立大学大学院経済学研究科教授  
寺川 近畿大学建築学部建築学科准教授  
ありむら 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長  
永橋 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授  
白波瀬 桃山学院大学社会学部社会学科准教授

(行政機関)

大阪市建設局公園緑化部調整課 竹野調整課長、黒瀬調整課長代理、氏原調整課長代理、他2名  
建設局総務部路政課 井上管理適正化担当課長、池松管理適正化担当課長代理、他2名  
建設局西部方面管理事務所八幡屋公園事務所 西所長、他3名  
西成区役所保健福祉課 安間事業調整担当課長、他3名  
福祉局生活福祉部自立支援課 北口自立支援課長、他1名  
大阪府商工労働部雇用推進室労政課 1名

(地域メンバー)

蕨川 萩之茶屋第6町会長  
田中 萩之茶屋社会福祉協議会会長  
松繁 釜ヶ崎資料センター  
山田 NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長  
村井 西成区商店会連盟会長  
荘保 わが町にしなり子育てネット代表  
吉岡 釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表(代理出席)  
本田 釜ヶ崎反失業連絡会共同代表  
山中 釜ヶ崎日雇労働組合委員長  
若林 わかくさ保育園  
杉村 こどもの里

4 議 題

- (1) 第3回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について
- (2) まちづくりビジョンの公園関係アンケートの結果報告
- (3) 萩之茶屋中公園の現場視察状況報告と意見交換
- (4) その他
  - ・不法投棄対策について
  - ・萩の森関係倉庫の萩之茶屋北公園への暫定設置報告

## 5 議事要旨

### (1) 開会

- それでは第4回公園検討会議を始めさせていただきます。

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中お集まりくださりまして誠にありがとうございます。

公園検討会議におきましては、正確な議事記録作成のため、これまでと同様に録音等をさせていただきたいと考えておりますので、予めご理解ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

まず始めに、資料の方を確認させていただきたいと思います。最初に次第です。2枚目に【資料1】ということで委員の名簿、本日の座席表が【資料2】でございます。【資料3】でございますが、前回の第3回公園検討会議議事要旨をつけさせていただいております。もう一枚めくっていただきますと、【資料4】でございます。【資料4】につきましては第3回公園検討会議議事録案でございます。その次に【資料5】ということで、また後ほど映写させていただきますが、調査中間報告とまちづくりビジョンがございます。それから、【資料6】ということで萩之茶屋中公園、四角公園と三角公園の美化啓発拠点の設置についてという資料がございます。漏れ等ございませんでしょうか。もしあれば、事務局へ声をかけていただければと思います。

それでは、会議進行させていただきます。

ここからの議事進行は座長にお願いいたします。

- では、よろしくお願いいたします。

お手元に本日の検討会議の次第がありますが、それに沿って進めていきたいと思います。

### (2) 第3回公園検討会議の議事要旨及び議事記録について

- まず、第3回公園検討会議議事要旨及び議事記録についてということで、報告をお願いいたします。

- 前回の会議の記録につきましては、【資料3】と【資料4】でつけさせていただいております。

【資料3】は簡単にまとめた要旨【資料4】は発言者等わからない形で詳細につけさせていただいております。この議事要旨につきましてはホームページに「あいりん地域まちづくり会議、公園検討会について」というのがありますので、その中で公開してまいりたいと考えております。会議議事録につきましても、発言者を記載しない形で個人情報に考慮しながら作成しております。この資料につきましても大阪市建設局ホームページに「公園検討会議、議事録」として公開してまいりたいと考えております。

本日は時間の関係もあり、資料も多くなっておりますので、この場での確認は時間的に難しいかと思っておりますので、8月16日までに修正等必要な場合は、ご連絡いただければと思います。修正等なければこの内容で公開してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

- ただいま、会議の記録の取り扱いについて説明がありましたが、よろしいでしょうか。

では、確認いただいたということで、今説明いただいたように進めたいと思います。

### (3) 議題

#### ・まちづくりビジョンの公園関係アンケートの結果報告

- 続いて、3の議題の方に入ります。そちらの1「まちづくりビジョンの公園関係アンケートの結果報告」をお願いしたいと思います。

パワーポイントを使うので準備に時間がかかります。お手元の資料番号5と併せて説明を聞いていただければと思います。

- 各部会でもまちづくりビジョンに関する調査の報告でその部会に関係するものを皆さんにご報告させていただいてるんですが、ここでは公園の関係について説明いたします。

公園に関しては質問事項がいろいろあるんですが、特に公園の今後についてということで、(大人の目)と書いてありますけれども、質問項目は「ゴミの放置をなくすなど、みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討すべき」、二つ目「公園はいざという時の緊急避難場所として重要である」、三つ目が「公園に起居する人に対しては、強制的に立ち退かせず野宿しなくてよいサポートが必要」、4番目が「誰もが使える公園にすべきで、使い方・使い分け・利用時間を工夫すべき」、五つ目が「公園によって色んな機能で使い分ければよい」、六つ目が「その他」ということで、質問をしました。

黄色い帯グラフが全体です。ということは、「みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討して欲しい」という意見が7割の方があったという意味です。2番目が「いざという時の緊急避難場所として重要である」というふうにお答えいただいた方が66.6%。3番目として「野宿しなくてもよいサポート」が43%で、「使い分け利用時間を工夫すべき」が41%ということなんですが、まず一つ目、労働者の方々がどう思っているかというのが一番左の上で、青いところが労働者です。労働者の方115計数ですけども、最も多かったのは全体と同じで「ゴミの放置をなくすなど、みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討して欲しい」、その次の73.9%が「いざという時の緊急避難場所として重要である」と答えられております。その次が同じで2番目と3番目が同じで60.9%で6割以上の方ですが、「野宿しなくてもよいサポートが必要」、「使い分け利用時間を工夫すべき」という方が全体よりも20%程多く労働者の方はお答えいただいた。使い分けに関しても半分近くの方がそのように使ったら良いよという話をされてるというのが労働者の結果でした。

そのほか、町会の方、第1第2住宅それぞれに特徴があるんですけども、基本的には全体の傾向に近いというのが結果です。第1、第2住宅の方は、特に3番と4番「野宿しなくてもよいサポートが必要」「使い分け利用時間を工夫すべき」というところが半分以上多い。町会の方は少ない割合ですけどもご意見いただいております。

それから(こどもの目)です。子どもがどう思っているかという案件です。1・2・3年生は青の軸、4・5・6年生がオレンジの軸、7・8・9年生がグレーの軸で、全体は黄色の軸になります。全体で上から順番に並べているんですが、1年生から9年生まで全部を合わせると「もっと自由に遊びたい」という意見が最も多い。2番目に求めているのが「ゆっくりできるところがほしい」「芝生広場がほしい」4番目が「遊具を増やしてほしい」5番目が「ボール遊びやスポーツをしたい」次、「祭りやイベントを増やしてほしい」「花や植物など緑を増やしてほしい」「いろんな人が使えるようにしてほしい」「公園で生活する人のことも考えてほしい」こういう風に順番に続いているということですが、ポイントは青です。1年生・2年生・3年生は大分答

えてもらえたんですけれども、低学年で最も多いのが「祭りやイベントを増やしてほしい」「いろんな人が使えるようにしてほしい」「ゆっくりできる場所」「もっと自由に遊びたい」が最も多いんですが、「公園で生活する人のことも考えてほしい」と思っている人が半分いる。かなり多くの数を占めています。「泥んこ遊びや木登りをしたい」「一緒に遊んでくれる大人がいてほしい」というのが半分ぐらい占めているというような結果でした。

ただ、これをどう見るかということなんですが、4年生・5年生・6年生、それから7・8・9年生になるにつれて、その割合がグッと減って行って、なかなか公園との接点というのがあまり魅力というか意識がちょっと減っていつているという傾向が特長として現れているのではないかなあと思います。

まちのイメージ、これは公園とは直接関係ないんですけれども、子どもがどう思っているかというイメージについて調べたものですが、全体的には「たのしい」「きたない」「あかるい」「おもしろい」「くさい」「やさしい」という順番で続いております。低学年は「たのしい」「やさしい」1年生・2年生・3年生はこのようなイメージをもっております。「あかるい」というのも「おもしろい」というものもあります。それが、4年・5年・6年、中学年、高学年、7・8・9年生になればなる程、若干変化してきて「くさい」が増えてくるとか「つまらない」が増えてきたり、学年による差をどう見るかというのはこれから子どもの環境を考えていく上で重要なテーマではないのかなあとという風に思います。

子どものつぶやき、色んなもんを出していただいて、皆さんにお配りしておりますので、ぜひ見ていただければと思いますが、特に公園に注目すると、「子どもの遊べる場所を増やしてほしい」「遊ぶところを作る」「公園が多くて、学校帰りに遊べるまち」「公園が増えてほしい」「ボール遊びができる公園が増えてほしい」「わかくさのグラウンドを大きく」「自然が多いまち」「おっちゃんが外で寝なくても良いまち」「路上で死ぬ人がいなくなるようなまち」「ゴミ箱を増やしてほしい」「道路のしょんべん臭さがなくなるように」「トイレがきれいな方が良い」という意見が出てました。

これは、こどもの里の子ども達が考えたワークショップによる子ども達のまちのイメージで、これが今のセンターで、四角公園どうしたら良いかとか、中公園どうしたら良いか、北公園・花園をどうしたら良いかという意見が出てますので、こういうものも折角の情報ですから、考えていただければ良いのかなあと思います。

→ そこに出ているとおりになんですけれど、それぞれの公園をどんな風にして使いたいのかというところを出し合ったものです。

○ たとえばこれはどういう意味ですか。

→ それは、四角公園でおっちゃんと子どもとで別れてたので、真ん中にフェンスがあるのでフェンスをやめてせめて木にしてほしいということです。

それは、ゴミを置いているところちゃうかな。そっちは犬小屋。上の方がブランコがあったり、すべり台があったりしてたんですよ。そこを子ども達に返してほしいということです。

○ 花園公園の方はどういう意味ですか。

→ 花園公園のこっち側は学校が使っていて、もう半分は地域の人使っていて、子ども達が行っても入れないので、セメントになっているところに木があるので、その木を使わしてもらいたい。子どもの居場所と書いてあるところに木があるので。もちろんこっちにも木はあるんです

が、そこは入れないので。

○ 仏現寺(萩之茶屋北公園)は。

→ 仏現寺(萩之茶屋北公園)はボール遊びですけど、隣に大きな高齢者の施設ができたために、遊べなくなった。ボールが入るから、子ども達がやらなくなった。だから、大きな体育館にしてしまっ、喫茶店があつたりして、子ども達が遊ぶけれどもよるになったら、おっちゃんの居場所にしても良いんちゃうかなということです。

○ はい。ということですね、一応、色んな調査の中で出てきたものですので、これをいろいろ使っていただきながら、進めていただければと思います。よろしいですか。

○ はい。ありがとうございます。今、説明がありましたが、(大人の目)というところの色んな意見、それから(こどもの目)、また三つ目に先程あつた、四角、ならびに花園公園の使い方についての子どもの意見なんかもご紹介いただきました。

どれからでも良いんですが、皆さん気になることがあれば、この際しっかり聞いていただければと思います。特に(大人の目)に関しては、グループごとに意見の違いが見られる所があるかと思っています。ぶっちゃけた話を言うと、町会の意見の割合が低いのは無回答が多かったのか、調査のやり方の問題なのか、その辺補足で説明をお願いします。

○ 町会79件ですが、それぞれの項目をなるべく対面で行っていただいた事が多かったんですが、町会の方に関しては、対面できずに帰ってきたことが多くて、割合としては減ってしまっているという状況です。関連する町会と、そうでない町会とで、公園があるかないかでも大分差が出てきています。第1第2に関してはかなり直面するエリアだったのでそういう意図は働いていると思います。

○ そういう事情があるので割り引いて見ていただきたいというところですね。

なにか、気になることはないですか。黄色が全体の傾向ですよ。それと比較してそれぞれのグループが多いのか少ないのかが判るように示されています。全体的に、労働者のところとか、被保護者のところ、町会のあたりは似通った形になっているんですけども、ケースワーカーのところは③④⑤あたりが割合が少なくなっているところが他とは少し違うなあと感じたりするのと、商店街は①が低いと感じたりしてるのと、簡宿のオーナーさんたちの④⑤あたりが他に比べて突出しているなあと感じましたね。

○ 9件なんですけどね。

○ それがなぜなのかというのはここからは読み取れないので一概にきつこうやというのは言い切れない所はあるんですけども、皆さん方から、きっとこれはこうなんちゃうというような意見があれば、自由に出していただければと思います。

→ ケースワーカーは西成区のケースワーカーですか。

○ 西成区全域のケースワーカーです。どちらかという、保護者の方がどう思っているかという聞き方です。ケースワーカーがどう思っているかではなく、自分が対応している保護者の方がどう思っているかということです。

○ ケースワーカーの方達は保護者の意見を代弁したということですか。

→ 被保護者の方というのは西成区全域ですか。

○ 全域です。聞いたのが16件です。

→ 高齢嘱託で萩之茶屋担当のっていう意味ちゃうん。

- 163名いてはるので、西成区全域です。
- ケースワーカーが163人います。そのケースワーカーが担当地区の生活保護受給者から聞きました。ということはこの結果は、西成区全域の被保護者から聞いた結果とイコールです。という話か。
- そうです。
- え、そういう理解で良いの。ここのエリアの人のケースワーカーだけ集めてこれに載せたにしたほうがわかりやすい。
- それじゃあ意味あれへん。三角公園知らへん人間に三角公園の事聞いてどないすんの。
- 西成区全域の話です。
- じゃあ、ケースワーカー163件はケースワーカー自身ではなく保護者の意見を反映させているということなんですね。被保護者16件はあいりん地域ですか。
- それも一緒です。
- どの地域に住んでるかわからんからこれは、釜ヶ先地域の公園の話じゃなくて、公園全体のイメージについて聞きました、参考意見ですという話や。
- あとのやつは、全部萩之茶屋なんですか。
- そうです。
- 被保護者が少なすぎるなあ。
- そうなんです。聞かせてもらった件数が少ないです。
- 萩之茶屋だけじゃなくて太子とかも入ってくるんじゃないですか。商店街とかは萩之茶屋だけですか。
- 商店街は萩之茶屋商店街です。
- 回答項目は、こういう回答項目で肅々回答するということですか。
- そうです。
- 若干、町会の方の回答率が少なかったですね。
- いかがですか。この結果は。なにか、お感じになられたこととか伺いたいと思いますが。
- じっくり見てないから。
- 萩之茶屋商店街の方々の回答ですけれど、この結果というのは。
- そうですねえ。たとえば、公園に起居する人に対しては、強制的に立ち退かせず野宿しなくてよいサポートが必要ではないかという設問なんでしょう。設問が矛盾している感じがして、退去させることをしたいんだけど、野宿の人に良いサポートとなると、結果的には、野宿やめてもらうという話の設問やととれるんで、矛盾しているんじゃないかという感じがするのと、それに対して、全体見ても比較的に上二つの項目に対して賛成に近いアンケート結果が出ている気がします。野宿状態の解消を前提としたいというのが全体の意見のように見える。
- 特に、ゴミの問題なんて当然誰もがそう思ってる話であって、うんと言う、納得をさせる回答が出ていると、公園がゴミ置き場になっては困るよって大前提の話となると、この流れで出てくるのは、ゴミ捨て場にさせない方法ってあるのか、それこそ監視カメラつけるとかいう風な話まで行くのかどうか。もしくは、生活ゴミだろうが何しようが不法投棄は犯罪なんだから、摘発をするというくらいの腹構えをもって結論出すのかどうかという気がします。次の方法は別として、公園をゴミ箱にしちゃダメだって言うのは明らかに出てくるわけだから。

あと、誰もが使える公園にすべきというのと公園によって色んな使い方をすればよいという設問になってるわけだけれども、当然公園とは誰もが使えるべきであってね、その中で言うと公園によって色んな機能で使い分けすればよいという話にイエスと言ったら、ある人にとっては必要のない公園だとなるわけですね。公園の機能を固定化しようと僕は取ったんで、そうすれば誰もが使える公園じゃないわけだね、そここの判断も出てくるんじゃないかなと思います。

誰もが使える公園であるべきなのか、目的を持った公園であるべきなのか、一般論からすると、誰もが使える公園であるべきだけど、この辺の特殊状況を見ると、誰もが使える状況を作ったことが、なかなか使いにくい公園になったというのが結論だったということで、今言える事です。誰もが使える前提にしたときに誰かしか使わない公園になる可能性が強いというのが、あいりんの状況だと結論付けられると思います。それを解消するのは何やということですが、それなら、目的ベースの公園にして他の目的案がない人はお帰り下さる。とか言うことを思いました。

- 今、言われたような議論をするためにこの項目を皆さんに聞いた。項目自体が矛盾をはらんでいるんです。結局どうしたいのかというテーマになるんです。
- さっきのいくつかのアンケートを見て、たとえば緊急の避難場所として使えるような公園というのと、トイレとか水周りの要望があった気がしますが、子ども達の要望の中に四角公園に水のみ場とかトイレがほしいという意見は出なかったんですか。
- トイレは、萩之茶屋全部のトイレをきれいにしてほしいって言うのが子ども達の意見です。どのトイレも全部きれいにしてほしい。
- トイレはきれいな方が良いに決まってるもんね。トイレがない公園もあるでしょ。
- 花園公園だけだろ。
- 三角も四角もあります。きれいにしてほしい。
- 会議の中でも3番目に多い意見としてトイレが出てきます。  
どうですか。子ども達の間目ということでご紹介させていただきましたが、なにかありますか。
- トイレで言えば、子ども達が利用できるトイレというのができると、子育て世帯が使いやすいと思います。先程の誰もが使える公園であれば良いのにとするのは、自分の使いたい、相手の使いたいを阻害する場合みたいなところが、お互いが相手のことを思いやれるような、折り合いをつけられるような場所になれば良いのになと、そこをどういう風にしていくかというのがテーマかと思います。
- 折り合い方のデザインですね。
- 今は子ども達が、今は大人が使うみたいなところを納得し合いながらできたらと思います。
- 気になってるのは、小中一貫校になってグラウンドは小学生と中学生一緒に使います。前は小中別々だったので、小学校のグラウンドはある意味、以前は遊び場で使ってたんですが、その分が消滅した中で、公園をどう使うのかっていことになっていると思うんですが、そういう意味では子ども達が自由に遊んだり色んな活動をする場所が面積的にも減ってるという明らかな事実があると思うんですよね。そういう意味ではこの公園の子ども達のニーズとしては高くなって当然だという風に理解すべきだろうという風に思っています。
- 花園公園については、学校の先生が要らんというたんやで。花園公園を子どもの遊び場に、低学年用に使ったらどうやねんっていう話をしたら校長はそれは要りませんってゆうたんやろ。

- そうじゃないようなことも聞いていますが。
- 今、使ってますよ。
- クラブ活動で使ってるけども、低学年用のグラウンドとして使えるようにしたらどうですかって、去年か一昨年の会議でそういう話が出たら、管理しきれないので要りませんって言った。
- 本当は使いたいけど、色んな事情があったんでは。
- トイレもほしって言ってたけどトイレもないし。
- 中学生の方は、クラブ活動でグラウンドほしいという話になるので、その分のシワ寄せが小学生低学年たちに来てるのかなと思います。
- 高学年になると公園のニーズも減っていく。使わなくなる。
- それはね、クラブに入ってるから、遊ぶ時間がないんですよ。
- それ何年生ぐらいからですか
- 小学校5年生くらいからクラブに入っているのではないですか？
- まだまだ、いろいろ意見はあるかと思いますが、お持ち帰りいただいて意見等あれば直接、事務局の方か、あるいは、次回またやるようなことは考えてないですか？
- 繰り返し検討を重ねていきながら、またご意見を伺うことにしたいと思います。

#### ・萩之茶屋中公園の現場視察状況報告と意見交換

- 次に、議題の二つ目にあがっているもの「萩之茶屋中公園の現場視察状況報告と意見交換」をよろしくお願いいたします。
- 現場視察につきましては、7月25日から27日の3日間午後の時間帯で30分程度、実施させていただいております。お暑い中、またお忙しい中、委員の方のべ5名ご参加いただき、ありがとうございました。視察では、公園の現状を把握していただくということで、小屋の設置状況や施設の状態等を見ていただくということで、お集まりいただいております。現在は、四角公園に設置されている小屋につきましては、大小あわせて25基ありました。恒常的に人が住まれている小屋というのが1基ございます。また、何かあった際に緊急的に避難できる小屋ということで、視察前に事前に行ったときに、具合の悪い方が住まわれていました。その後、福祉の方に行かれて、いまは使われていないという状況で、緊急避難小屋みたいのもあります。それ以外の小屋については壊れていか、何らかの荷物を置いているというような状況でございました。
 

また、公園の施設につきましては、どの施設も見てのとおりですけれども老朽化しているという状況でございまして、前回にもございましたように、ウンテイが小屋の中に取り込まれていて使えないでありますとか、滑り台やジャングルジムは下が切れていて危険な状態というようなこともございました。日陰だなにつきましても補強はしておりますけれども、老朽化しております。外周柵はブロックが壊れておりフェンスの方もかなり老朽化しているという状況でございました。

これ以外には、昼間、公園に犬を連れてこられる方がおられて、犬小屋というか、近づくなというような看板があったりとかですね、日常的に3~4匹程北側の部分で繋がれているようでした。ただ、ここを宿にしている野犬ではなく、朝連れて来て、夜連れて帰るというように使っているという状況です。簡単ではございますけれども報告は以上です。
- はい、ありがとうございました。これから意見交換を進めたいとおもいます。

- 3日間にわたって公園視察を実施したんですけれども、いかがでしたか、四角公園入られてみて何か感想とか気づかれたこととか伺えたらとおもいますが。
- 私等しょっちゅう見てるんだけど、いつからあんな状態かというくらい、ほったらかしですね。たとえば、何人か来れたら、その時はそれで仕方なかったんかもわからんけど、空いたら粛々と片付けていくべきやと思うんですけどね。行政としてやってもらいたい。
- 特に感想はないけれども、使っていないところは片付けた方が良くないんじゃないかと思います。
- もう何回も子どもたちと一緒に見ていますが、改めてああいう形でどうですか。
- 子ども達は南側の方で遊んでるんで、犬がおる北側をほとんど見たことがなかったんで、今回見たときにジャングルジムの奥や、ウンテイが隠れているのも初めて見ましたし、案外遊具があるもんだなあと思いました。危なくないようにだけあれば良い。
- あの時、犬はいましたっけ。
- あの時はいなかったですね。
- 私は、テントのないときを知っているんで、一番最初るとき、フェンスを作ったときを知っています。炊き出しをしてるので、真ん中にフェンスを作ったんです。上の方でよく遊んでましたよ。野球もしたし。野宿の問題が起きたとき1990年以降にこうなった。
- 仕方なく寝場所にしてるんであれば、追い出すのは酷だなと思うけれども、せつかく空いてるんだから徐々に徐々に勇気を持って片付けても、文句は言わないんじゃないかな、言う人は必ずいますけどね。そうしないと、ごちゃごちゃのまんまです。
- それともう一つは、誰でもが使える公園であってほしいとみんなが望んでいるって、誰でもが言うときに、前提となるのはみんなそれぞれに家はあるよ。その誰でもが使えるというイメージだけど、家すらない状態で生活保護受けてアパートに移行すれば良いんだけど、それぞれの条件が個人個人で整ってない場合があるし、野宿の状態が300人から400人いるわけですよ。その人達がちゃんと使えるような公園にしないといけない。もっと広いニューヨークのセントラルパークみたいに、その一角で野宿できるコーナーにして文句言わせないようにすれば、住み分けはありえるかなとおもいます。
- ずっと子どもたちは遊んでたんですけどね、犬がいるようになってからだめになった。犬が追いかけてきて、噛まれるようになってから。
- 有識者の先生方、感想それぞれどうぞ。四角公園一緒に視察していただいて、何かお気づきになられたこととか。
- 皆さん色んな意見出されましたけどそれ以外のところで気になったのは、日陰だなをいつも利用されている人達がいて、ここは大事な居場所として機能してるなあと、見てて思いました。それぞれ寡黙に座っているだけの人もいれば、雑談してたりいろんな意味で物思いにふけったり、ちょっとしたコミュニケーションの場であったり、そういう意味で大事な場所なんだなあと思いました。
- 入ってみて改めて見て、特に北西側ジャングルジムの裏側は確かに広いです。思ったよりも全体がものすごく広いことがわかりました。テントとか、何もない状態を考えたときにこんなに広いのかと思った。今の状態で問題なく片付けられるところがかなりある。子ども達が遊べるところがかなりある。あとは確かに犬の問題がありますが、犬を飼う上でのスキルというか、子ども達が遊ぶ上で犬がこっちに来ないように、吠えないようにさせる方法があると思うんですけど。

吠えたりするから子どもが怯えるので、そこを上手にやれば、犬だって躑をやれば、子ども達が遊んでくれて、何か良いことがあることを思わせてしまえば、尻尾振ってくれるかもしれない。

ワンちゃんは、あれは何年ももたないですよ。年いってボロボロですわ。白内障かなんかで白くなってますわ。ものすごい老犬です。もう1、2年という感じです。気の毒です。

- 僕らが見に行ったときは放し飼いにはなってなかったです。
- 犬の気持ちになっても、あんまり良い状態ではない。
- それは前に、犬に噛まれたりしたのでちゃんと繋ぎましょうということになったけど、それまではずっと放し飼いです。すべり台とかジャングルジムとかもう一度新しいのに取り替えてほしい。
- 今の遊具なんか全く使えないから新しいのに付け替えないといけない。
- おっちゃんとおばちゃんがオセロしていて、どういう関係なんかなあと思いましたが、どういう使い方があるか、住み分けと使い分けをイメージしながら、時間も含めて分けながら使えるんじゃないかなあ。保育園の園庭としても使うとか、色んな使い分けができるとすごく豊かな居場所になると思います。
- はじめそうだったんですよ。
- フェンスとって使い分けがうまくいけば良い場所になると思います。
- 運動会もしたことあるんですよ。
- 炊き出しの時間とか、色んな使い分けはできるような気がしました。具体的にイメージした方がわかりやすいかと思います。
- いま、炊き出しの話が出ましたが、何人ぐらい並んではるんですか。
- 炊き出しは、藤棚のところから北側の警察のところに並ぶ。
- 炊き出ししている時は、子ども達も使えない。
- 使えない。
- 南側にルート変えるとか、並び方を。
- 今は、人が少ないから良いですけど、多いときは警察の前を三重くらいになってましたよ。
- 最近はそんなに多くないわけでしょう。約100人くらいでしょ。炊き出しもちゃんとできることを前提に子ども達や他の大人の人達も利用できるスペースを確保するということが一つの課題かなと思うのと、色んな遊具、大人の人達は日陰だな利用されてますけれども、建替えとか修理とか、センター建替えと同時並行でしてしまうと排除しているような誤解される人もあるので、全部いっぺんには難しいと思いますが、やるとすれば何から手をつけるのか。
- 周辺に色んな物があるのを除けば、意外とゴミってないよね。公園の中の掃除っていうのは誰がしてるの。
- 犬のおじさんがしてる。
- 犬のおじさんというか、もう一人、いらっしゃって、きれいにしてくれます。打ち水をしたりとか藤の剪定とか、自主管理者がいるんですよ。
- そのそういう場所がある。住んでるのはどこにあるの。ジャングルジムの奥のほうに一軒あるのは。
- そこが緊急避難場所になっている。すぐ生活保護のほうに確認していただいてね。
- ここは電気も通ってて、発電機でテレビも見れる。

- で、この西成署の塀の方、丸い屋根があるじゃないですか。こっち側にあるには冷蔵庫とか10台ぐらいあるじゃないですか。
- いたずらされないように防御壁。
- これは要るんですか。
- 要らんやろ。人が住んでないんやったら、防御壁が何で要るねん。
- 本当にていねいにコミュニケーションとられて、公園のことを良く見られているなあと、今回それが一番感激したんですけれども、何か解説されることがあれば。
- (公園管理者として)ずっとほったらかしにしていたのではなくて、四角公園に入れるようになったのは、5, 6年前ぐらいからやっとなです。それまでは、入れませんでした。追い出されたり、つばかけられたりね。それをちょっとずつお話できるようにしてきて、やっと今自由に入れたり作業とかで入れるようにやっとなったというのが、もっと早くからできていればよかったです、なかなかそういう具合にはいきませんでしたので、ただ、ほったらかしにはしたくなかったのですね。
- 前任者が定年退職するときまでには片付けるって言っていたのに何でできなかったの。
- 一度、潰そうとしたことがあったんですけど、ある方が、えらい怒って止めはったんで、それ以上やってもらっても、その人らに迷惑がかかるので、おいときました。
- 誰か知らんけど、えらい怒りはった人がまだおったら、今私達がいくら論議してもどうにもできひんのやろ。
- この前、言ってはった。とったら良いんちゃうかって。
- 自主的に潰してくれてはったんですよ。実際に6軒くらいは潰していただいたんですよ。僕らが潰すより、皆さんが自主的に潰していただいたもんを、ほんまに必要なからということ、潰すということになったんで、それはゴミとして公園事務所が入って片付けましようと言って、きれいに行きましようということやってきて、あとは砂を何度か入れさせていただいたり、フェンスかて、もうアカンという事がわかってますんで、それをするにはどないしようということでフェンスが引っ付いている所の小屋を片付けようかという話にもなっていたんですよ。それをやりだしたときに横槍が入って今の状況になってるんです。
- 聞き伝えですけど。そういうことがあったということで、それならちょっと置いとこうということになりました。
- そういった意味で言うと、実はこの5, 6年の中になんか細やかなやり取りだとか、ちょっとずつあると言うのが、私も今回寄せてもらって、あるいはお話聞いて理解したところです。
- ただ、人の話とは別に、ゴミ置き場の横に車があるけど
- あれもとると言う話を進めていまして、近々、段取りをさせていただこうとおもいます。所有者の人がいると聞いていたんですが、どうもいはれへんということを知っていますね。
- 防御壁の冷蔵庫は、不用品で取っても良いんちゃうん。小屋じゃないし。
- まだ、持ち主がいてると思います。持ち主がおれへんということであればね、取ることはできるんですけど。
- 持ち主おるって、近所におるわけ？
- わかりません。まだそこまでいたってません。
- 持ち主がおるのは確かだけど、誰かわからん。そういうのを居ないっていうねん。張り紙し

て、何ヶ月かたったら、持ち主は居ない、それは確定やないか。

○ 粛々とやっていきます。

→ そのときに文句が出てきたら、その人が確定なんやから、不法投棄で罰金を納めるか、自分で持って帰るか、どっちかして。

持ち主がおれば、その人で片付けてもらえば良い。

→ パーゴラのフェンスの北側のやつは、いっぺん全部取ったんです。そこにブランコがあったんですがそれも、一緒にとりました。

→ そこにまたゴミがたまってるねんな。いや、小屋が建ってるのか。

→ ちょうど、車の横にあって、その裏は棚みたいになって、そこに一時寝たりしてはった。

→ だとしたら、いくら議論しても、当該の人を連れてこないと話が進まんじゃないか。

→ そのために、毎日のように話させていただいでるので。

→ 公園法というか、きちっとしたそういうもんがあるはずやからね、ダメなもんはダメとはっきりして、粛々と片付けたらええと思うんですよ。おる人かて、ていねいに話して、寝るところを世話して、生活保護として全部出さんといかんもんなんか、一部部屋代だけ支給しましょうとかして、ここから出て行ってもらって、あとは自分で何とかしてもらおうと、やはりそこは話し合いをきちっとした方がええと思う。やっぱり、粛々とやっていかん事には片付かん。路上駐車していたら駐車違反になるのと一緒でしょ。公園の中かて、片付けるもんは片付けるもんできちっとせなあかんと思うんですよ。みなルールがあって生活してるわけですからね。

→ 配慮すべきは、住んでる人とか、シェルターを機能として残しておくか、オセロをしている人達みたいに何かの拠点みたいなものを一箇所作って、もうちょっと広くみんなが使えるような形で、特定の人に偏らないものを作るみたいなことを構想してやれば、今頃の時期はそんなに言わないんじゃないかと思うんやけどねえ。

○ こどもの里とかわかくさで使うとしたらどんな使い方をしたいですか。走り回る広場が居るのか、それともどんな使い方が良いのか。

→ そこに広場があって野球できてるのでね。

○ わかくさはどうですか。

→ 走り回れるのが良いですね。運動会ができたらうれしいな。

→ 子ども達がここで遊ぶということで、わざわざそこに入り口を作ったぐらいですよ。

○ さっき言っていた大人以外の使い方というのはどういう使い方ですか。居場所ですか。

→ 元、ここに住んでた人が生保で、昼間ここに来てる。

○ 施設の的に言うとボロボロなんですか。やるんやったら潰して、移動することも可能ですか。

→ あの丸いやつ(藤棚)はきれいにしたんちゃうん。

○ 補強だけです。

→ 保育園は幼児が使うので、より安全な環境にしてほしいなと思います。そこにあわせて、小中学生が使えたら良い。

→ 昔、あおぞら保育やってるときは、真ん中にゴザ敷いてみんな座って、周りのジャングルジムの上とかで、大人が見てた。女の先生が一人子どもたちを見てた写真はある。

あおぞら保育やってるときは、他の大人は出ていってくれみたいな雰囲気ではない。

○ 今はあおぞら保育は一切利用してないの。あおぞら保育も、保育園としても利用してない。子

どもの里はあまり利用してない。

→ 下の方、南の方を。

→ 25年ほど前に、四角公園で子どもが酔っ払いに絡まれたみたいで、それをうちの職員が助けに入ったときに、ゴルフのクラブで怪我をした。本当に子ども自体が安全に遊べる場所がほしい。保育園としてもちっちゃいから猫の額みたいな園庭なので、前の公園を使いたい。

○ あと、これ以外でやるとしたら。炊き出しはどこでしたの。

→ そこです。日陰棚のうえ。真ん中辺。そしておじさんたちが上へ並ぶ。北の方に並ぶ。そして警察の方に行く。銀座通りまで行く。

○ 今はそんなに並んでないでしょ。

→ 並んです。

→ 公園きれいにしたらね、外に出やんと公園の中で収まると思う。

→ あれはわざとしてるんですよ。デモンストレーションで。

○ (炊き出しは)何時と何時ですか。

○ 11時と5時。

○ 11時から何時まで。

→ 15分くらいで終わるんちゃう。

○ 11時から11時30分。その間で使ったら良いんですよ。炊き出しは。

→ 便所の裏の冷蔵庫の辺を整理すれば、三角公園でも列並んであそこで集まれるんやから、100や200は隊列作れるよ。

→ お腕もって並ぶでしょ。あんなみっともない。

→ それはみっともないかどうかわからないですよ。

○ 30分×2はこの時に炊き出してもらったら良いわけでしょ。その時は子どもが使えなくても良いわけでしょ。

→ 整理のしようで、収まるってゆうてるやん。

○ できれば北にある荷物を、捨てるわけには行かないので、南の方に全部移動するって言うことはできないのですか。

→ それをしたら、当たり前前のできるもんやと思って、またずっとするよ。認めたんやと言う事になってしまう。

○ とりあえず北をね、子ども達の遊ぶ場所としてね。

→ 認めてないけども、そういう風にとるんやから。既成事実としてとってしまうんやから。片付けるなら全部片付けなあかん。

○ それができない状況にあるので、今こうなっている。

→ 10年も20年も今まで放っとしてね、できないじゃなくて、やらなあかん。

○ やるという話と、もう一つは荷物を全部一旦南に移して、北だけをきちんと子どもが遊べる場所として、活用できる場所として確保するというのも一つの選択肢かもしれないなということですけどもね。

→ 我が方の炊き出しの陣地を侵略するのかって言うて怒ってくる。

○ 別に南でやれば良いことで、侵略じゃない。

○ 撤去して良いものはしたら良いと思うよ。

○ 北側にある物をちょっと南側に持っていくことはできると思いますよ。

→ 小屋を一旦ばらして、向こうにもう一回組むのか。お役人が。

○ 荷物です。小屋はさすがに無理です。あれやこれや意見出さん事には生まれへんなどと思まして。ラダーのあるところは潰せないんですか。

→ あそこも全然使ってないです。潰して良いと思います。

→ 藤棚は公園で計画的に植えたやつか。三角公園のやつは誰かが勝手に植えたんじゃないか。

○ 近所の方々が密に持ち主さん、あるいは特定されている方も蜜に関係もってらっしゃるし、すごく丁寧に関係持ちながらやってらっしゃあるんだなあと思いました。何もしてないわけじゃなくて、この6年くらいは丁寧に関係作られていた。

たぶん、行政の皆さんが懸念されているのは、全部やっちゃうとセンターも閉鎖される中で、どうなんだって言うような声が出てくるのは本意ではないだろうと僕は理解しています。ただ、ちょっとずつ片付けられるんじゃないかって言うところについて、どういう風な形で片付けていくのかというのは、段階的にどういう形でどういうタイミングでやるのかっていうのは考えていかなくちゃいけない事なのかなあっていうのはある。ただ、一気にたぶん粛々とといっても。

→ だからね、ここの地域で労働者の方も地域の方もみんなの憩いの場にしましようっていう大義名分があるわけでしょ。これをすれば良い訳ですよ。みんなが使える公園にするんやったら誰も文句言わない。今やったらみんなが使えない。他の労働者の方だって使いたいけども使えなくて、入って来れない人もたくさんいてるんですよ。だから、公園らしくできるのはこの中公園だから、ここへ子ども達の遊具も置いて、子ども達も大人もみんなが集える公園にしましよう、そういう意味で反対するもんがおんねやったらそれはおかしい。

○ その方向性は、今日欠席されている方もいらっしゃいますけれども、その方向性は確認できたのかなあと、ただそれを

→ その確認は良いんだけど、もう一つ確認。さっき外柵が危ないゆうてたやんね。下のコンクリートブロックと外柵は別物やな。だから、下のブロック取れても柵は結構頑丈やなという認識でおったんやけれども、危険度はどういう危険度やねん。こけそうなのか、地震でこけるのか、それとも触ったらどっかがポテっと外れるのか、どういう危険度やねん。何が危険なんや。

○ 腐食はかなり進んでるんで、そのうち地震とかきたら完全にアカンのかなと思います。

→ 完全にアカンってのはこけるの。四角い枠になってるよなあ。外周やからずっと一体化してるやろ。どっちにどうこけるねん。危険やゆうんやったら、ちゃんと危険を想定しなさい。

○ ちょっと外側に傾いているんです。切つてしまおうとか。上だけとってしまおうかっという話をしてました。あと、トイレのここが縁切れてしまつてて下のブロックも割れてて、ようは浮いてる状態になってるんですよ。

→ コンクリートって、フェンスとブロックは別物で立ってるやろ構造としては。

○ ブロックの中から支柱入ってます。そこだけチョンと切るのかなあとか、どないなんねやろとは思ってました。素人目に見て。

→ 公園側に支柱が立ってるやろ。フェンスの。

○ それは、扉の支柱ですよ。

→ フェンス全体そういう構造じゃなかった。

→ 真ん中のフェンスはそうやと思いますけど、外周は違うと思います。

→ ブロックとれてるやんか、入り口ら辺ずらっと取れてるやんか。それでも支柱立ってフラっともしてないやんか。

→ してません。そやから、支柱は通ってるんですよ。下まで。ただブロックの中に入っているんですよ。

→ ブロックがなくても支柱の強度に問題はないなという認識でおる。

○ たぶん、扉の重さで傾いたんやと思います。真ん中もそうやったんですよ。ほんで扉とつてもうたんです。

→ 危ないのはその2箇所だけか。今のところは。

○ そもそもフェンスは要るの。

→ フェンスなんか要らないですよ。フェンスする必要があるなら木を植えようって言うてるんですよ。

○ 基本はフェンスじゃない方が良いつて言うことかどうかは、聞いときたい。これ、結構重要ですよねフェンスが要るかどうか。

→ こけるって言うんやったら、有無を言わず、今だつてあんた危ないを言い訳にすれば撤去できるんじゃないか。

→ 向かいの保育園の運動場というイメージなら別にフェンスはなくても良いと思います。木をしっかりと植えてもらえば。ボール遊びするんだつたら、フェンスがあつた方が便利は便利やね。

→ 公園と道路の境目がわかるほうが良いです。飛び出る可能性があるのかなあと思うと。

○ 行き来すると危ないもんね。境界はほしいということですね。

○ この後まだありますので、ちょっと一旦閉めていただいて。

○ 最初のビジョンであつた、誰もが使える、いろんな人達が見える、あるいはその使い方も、時間的なシェアも含めて、誰がどういう時間帯にどう使うのか、子ども達はこうしたい、おじさんたちも居場所をとということでもなんとなかこの四角公園の共存のイメージが具体化できたのかな。ただ、まだまださっきのフェンスをどうするのかという話にしても、継続議論ということで次回以降も、この四角公園を考えるということはとても良い、この地域の中で公園のあり方を考えるとても良い実践的なケーススタディになるのかなって思いました。あとは、持ち物をどういう風にどう言うスキームというか段階で整理していくのかつてのは、実際今持ち主の方だとか、もう放かしてもええやろという段階があるのでその仕分けつていうのは、それはそれでちゃんと、公園事務所の方も今考えてらっしゃると思いますけれど、それについても今後もう少しどういう風な段取りで行くのかつてのは、見ていけたら良いのかなと思います。一気に全部片付けちゃうつて話ではないのかなあというふうには思います。ただ、今日どこが危ないのかというところは具体的に見えてきたところもあるので、できるところから段階的に粛々とつても良いですけど、できるところはやっていくというような方向性は見えてきたのかなあと思つた。

○ ありがとうございます。今日の話は一旦、有識者、事務局行政の方で精査してつたいて、次回継続で議論すつめていきたいと思つた。

次第に戻らせてつたきます。

## ・その他

- 議題3つめその他というのがありますが、【資料6】に関するものです。中公園ならびに南公園、四角、三角の公園の不法投棄対策の実施についての説明を前回に引き続きしていただくということですので、お願いします。
- それでは【資料6】に沿って簡単に説明させていただきます。

今回、三角公園と四角公園におきまして、運用開始日として8月8日水曜日という風を書いておりますけれども、現在、拠点啓発の設置に向けて物品の調達とか準備を進めておりますので、一つの目安として8日から開始したいということで、ご報告をさせていただきたいと思っております。今まで四角公園を舞台にいろいろと公園のあり方の話をさせていただいたりしましたけれども、今回の取り組みにつきましては、現状の公園利用に対して私どもがどうこう言う話ではございません。あくまでも公園にゴミを捨てにこられた方に対して懇切丁寧にご指導させていただくというのが趣旨でございます。その結果として、今まで公園に対して不法投棄だといった物の内、去年の調査結果でも説明をさせていただきましたけれども、実は生活から出たゴミ、家庭から出たゴミや、事業系のゴミが混じっていて、本来ならご家庭から出していただける物を公園に捨てに行くのではなくて、将来的には各家の前で出してくださいということを目指していくための拠点啓発を設置させていただくというのが趣旨でございます。今年度いっぱいさせていただいて、啓発の話ですから、長い取り組みが必要だと思っておりますので、来年度も予算を確保して続けていきたい。将来的には家庭から出たゴミについては環境局での回収、事業系のゴミについては事業者負担という形での本来のあるべき姿に移していくということを目指していくという内容でございます。1枚目はそういう趣旨で書かせていただいておりますので、お読みいただければ結構です。2枚目の三角公園の図面を見ていただきたいと思います。

現行では、集積場所として3箇所ありますけれども、私どもとしましては公衆トイレ側のほうに啓発の拠点を設けます。詳細の図面については設置図をご参照ください。近いうちにコンテナハウス、日中非常に暑いので、コンテナハウスが置かれるまでの間はテント張りということで、お預かりしたゴミを分別してきちんとゴミ捨て場というのではなくて、管理されたゴミを保管するという名義で8月8日以降はやって行きたいというイメージです。その中で、3箇所あるゴミ捨て場はそれぞれ看板を設置ということで、下に看板のイメージがございますけれども、おねがいと書いてある中で、ここにゴミを捨てんとってください。「美化啓発ステーション」というネーミングで、コンテナハウスのところに拠点を設けますので、ここに持ってきてくださいということで進めてまいりたいと思っております。こういった看板を公園事務所と区役所の連名で設置をしていって、今年度いっぱい、3箇所ある分を1箇所にまとめてすっきりさせていきたい。そのことによってゴミを捨てるスペースが公園を利用できるスペースに生まれ変わるんだということで目指していきたいという風に考えております。裏にひっくり返していただいて、四角公園につきましても、現状、警察側の北側のところにゴミ捨て場がございます。コンパネで枠があって明らかな捨て場所になってますので、こういったところも将来的になくしていきたい。少なくとも捨てた物を、いつの間にか処分すると言うのではなくて、きちんと分別された、決められた曜日に出していただくような、管理された状態にしていきたいと考えておりまして、そのために、分別のかごを置いて、同じような看板を設置して変えていきたいと考えております。

この2公園で複数の作業員が当初は午前6時から午後2時までの間常駐し、その後、ゴミを捨

てていく時間帯の実態に応じて、時間の変更なども柔軟に対応しながら成果を上げていきたいと考えております。

3枚目につきましては、美化啓発の拠点の運用イメージとして、大阪市としては普通ゴミ、粗大ゴミ、資源回収ということで分別もやっているのがありますし、その中で公園にごちゃごちゃに捨てられている中で生活ゴミの部分と、公園で出たゴミの中には炊き出しで出たゴミもありますが、こういった物をきっちり分けて考えていきたい。更に、大量の事業系のゴミ、粗大ゴミにつきましては、悪質なゴミとして今までどおり警察への通報も含めて対応したいと考えております。

最後のページには、家庭ゴミの出し方ということで、環境局環境事業センターが各地域ごとにゴミの種類に応じて、ゴミを出す日をパンフレットで配っておりますが、こういった物も使いながら、理解を広めていきたいと考えております。以上です。どうぞよろしく願いいたします。

○ 8月8日からですかね。実施という方向で行きますが、何か質問とかご意見あれば。

→ 生活保護を申請に来られたときに渡してますか。

○ 受給されている世帯向けにチラシをポストへ投げ込みでそういう取り組みもやらせていただきましたし、問合せにも対応できる形で、できるだけことはやらせていただいています。

→ 何でか言うたら、町会の中で出せる日決まってて、出してるけど、生活保護もらう人は、ここにきて初めて、ここで生活するわけですよ。そうすると、自分が入るアパートでゴミをどこにいつ出したら良いのかがわからない。わからないから結局どこかへ持って行くわけですよ。で、三角公園に放るところがあればそうなるし、うちのゴミ箱にもしょっちゅう入ってるんですよ。

それは何でか言うたら、いつ出して良いかわからない。アパートでもきちっとしたところは、ゴミ置き場があってちゃんとやってるけど、管理人もおらんようなアパートであれば、全くわからない。その町で生活するためのルールを守ってもらうことを、しっかり言うてもらわんとアカンと思うんですよ。

○ 生活するうえで必要な情報やと思いますんで、しっかり提供させていただきながらやっていきたいと思います。

○ ご意見、ちゃんと形にする方向で頑張っていただくのが前提ですよ。

→ おっしゃるように捨てに来た人に対する啓発活動できる物を準備してもらいたいのと、いない時間帯の対応、その時間帯にゴミが来たときには、翌朝整理してということになると思うんですけども、分別カゴを毎日撤収するって書いてあるけど、撤収した物はどこに山積みするのかなあ。

○ 毎日できれば良いんですが、予算の関係もあって現行どおり週2回の処理でしますが、当面は分別カゴで分けて、シートもかけて、管理されている状態できっちりとやっていきたいと思えます。

→ あの辺のカラスは頭が良いからよう突きにきよるで。

○ 別途、外から見えて、尚且つ悪さをされんようなケースを設置してやっていきたいと思えます。

→ 2週間くらい前にどっかの企業のできの悪いのが公園にゴミを捨てに来て、収集業者に話しているねんって言って、警察呼んでも、個人のゴミの話しやからってきてくれなかった。

今回も悪質ゴミについては警察通報といってるが、西成署と打ち合わせはできてるの。

110番したら来てくれるねんな。

○ 110番かどうかは別としても、啓発員設置したときに、目撃したり注意してもアカンかったときには、警察の方に通報せよと、廃棄物処理法違反とかいう摘発も含めて対応することを視野に入れながら警察と連携しながらやっていく。

→ 私は2回ぐらい電話して、警察から断られたことあんねん。

○ 最近、巡回啓発の中で、簡宿の方で退去された方が置いていった家財道具みたいなものを公園に持っていったのを目撃した事例があつて、注意、指導して最終的には排出者も特定できまして、警察からの指導もあつて、業者の方に有償で処理をさせた事例もあります。

→ 炊き出しのゴミも取れということだけど、炊き出しの焼いた灰は取るのんか。

炊き出しの野菜くずとか2袋くらい出るねん毎回。その後かまどの中から灰が出てくるねん。

それも受け取るということか。

○ それは、拠点啓発云々ではなくて、公園事務所と調整している中では今までどおり公園のゴミとして処理をするということ、そういう考え方です。

→ 今まででは収集業者が取ってた。取ってたというのは、ゴミの山の中に放ってあるからしゃあなしに持っていったるねんで。それと、焼いた灰が公園の中に山積みになってた。今までどおりということは、公園の中に山積みになっててもええということやな。文句言うなということやな。

○ その辺の指導の部分については、正直言って私達区役所の方が直接炊き出しをしている方に、今回の件でお話させていただいていない部分があるんですけども、まずは、炊き出しをされている方が出される、灰も含めてゴミの量とかきっちり分けて考えていきたいので、今後どのようにアプローチして変えていくかについてはこれからの問題かと思えます。今すぐどうこうという事は言えないので、当面は今までどおりの対応で行かないと仕方ないと思えます。

→ 8日からやるとして、今までどおりの対応といたら、公園の中の南側のところへ放って行くだけの話やからな。

○ ただ、出し方によっては、三角公園なら三箇所出し方があるので、それについては一箇所にとめる方向で指導させていただくので、その中で炊き出しの分についてもまとめていきたいと思えます。

→ 炊き出しの連中に、ゴミあるんやったらこっちまで持ってきてやって言ったら良いねんな。

○ はい、そういうことです。そういう方向で進めたいと思えます。これからの話です。

○ 当事者の団体さんとしっかり打合せして、トラブルのないように進めていただきたいと思います。

予定時間を過ぎているんですが、もう一つその他事項がありますので、進めていきたいと思えます。

最後に、萩の森の関係の倉庫が萩小の中に残っている件でそれに扱いについてです。

○ 萩之茶屋地域の皆さんが、小学校に保管しておりました物品を保管するための倉庫を北公園に暫定的に設置することになりました件につきまして、公園事務所に許可を申請されることになった経過を、区役所から説明させていただきます。

ご存知のとおり萩之茶屋小学校は敷地を来年度から市営住宅及び病院の建替え先として活用するために、今年度は校舎等の解体工事を行うこととなっております。先月下旬、20日頃だったと記憶しておりますけれども、解体工事を担当する、都市整備局から施工業者による準備作業

に着手するため、7月末日までに学校の倉庫に置いている物品を引き上げてほしいという連絡が急にございましたので、急きょ関係する地域の代表にこの状況をお伝えいたしました。現地の倉庫を移設することは困難な状況でございましたので、地域で協議をされた結果、あらたな倉庫を、都市公園法並びに大阪市公園条例に基づいた認められる条件で調達設置をするという判断をされたと聞きまして、この度、八幡屋公園事務所の方に設置許可を申請される運びとなったと聞いております。私からの説明は以上でございます。なお、今回の倉庫の設置につきましては、萩之茶屋地域のコミュニティ福利に活用する大切な資産を保管するための物と伺っておりますので、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。以上です。

○ はい、ありがとうございます。何か説明とか、ありますか。

→ とりあえず、1日で出せって言われたんで、1日で出しました。

子ども達が使うプレーパークの材料がたくさんあるので、それを置くために公園で許される面積の設置をして、そこで保管をする、その申請をしたいと思います。

○ きっかりと法に基づいて対応されているということですし、もちろん子ども達にとって貴重な財産というか、活動をするためのものですので、生かしていきたいと私も思います。

他に質問ないですか。

○ 1日で出さなアカンとか、事前に協議しているわけですか。この公園をどうするかということも含めて、もう少し早めに話ができればよかったのかなあ。

→ ずっとどうしようかということは、本当に長い間1年か2年かかっやってきてるんですけどね、大阪市が一言言えば、1日で片付くんやなと思いました。出さなアカンということで、中に入って選別しにいった時に、プールのスライダーを夏休みで使おうと思って置いていたんですけど、業者が入ってキャタピラか何かで潰しちゃって、言いに行ったんです。

大きなコンテナが倉庫の前に置いてあって、それを置くためにそこにあった物を後ろにやったと思うんですけども、それは元に戻すと業者から言ってもらいましたけど。

○ 今後いろんな工事が続くかと思いますが、行政、業者、住民のいろんな団体さんとの情報交流並びに、合意形成をしっかりとやっていただけて進めていただくということで、お願いしたいと思います。私の方からは、議題としては以上ですけれども、皆さん方向がありますか。よろしいですか。はい、それでは、時間まわっておりますが、事務局へお返ししたいと思います。

○ 皆様、会議進行にご協力いただきありがとうございました。先程もありましたように本日いただきました皆様からの貴重なご意見につきましては、次回の会議で報告させていただきます。

次回ですけれども、9月の中旬くらいに第5回公園検討会議を検討してございます。まだ、日が決まっておりますけれども、できましたらまた、案内をお持ちさせていただきますので、参加の方お願いしたいと思います。本日はお忙しい中、公園検討会議にご出席いただきありがとうございました。

○ 最後に、事務連絡一点、説明させていただいてよろしいですか。

→ ちょっとその前に、今回私達子どもの里で倉庫のお金を出さないといけないんですけど、本来あれば、地域の方で小学校の中で保管していて、地域の物であったのに、残念ながら気が付かなくて、小中一貫校になったときに、地域の物やからといって、一緒に教育委員会へお願いしたらよかったんですよ。でも、萩の森が残るかなとか思っていたから、全然その事に気が付かなかったんですけども、そのときにお願いして神輿は地域の物だし、萩之茶屋小学校の中に置いて

くれていたように、小中一貫校の中に地域の倉庫を一つ置いてもらって保管するのが、本来それが一番普通だと思うんです。今回、1日で出さなあかんという事なので、20万円もお金を使って、子どもの里が出すことになるんです。それもわかっというてほしい。

- 今、紙を2枚配らせていただいておりますが、1枚目が「あいりん地域まちづくり会議からのおしらせ」ということで、前回先月行いました第8回のまちづくり会議の報告会を8月8日水曜日、午後7時から8時半まで、西成市民館3階の講堂で行います。私ども事務局が主催いたしまして、検討会議の案件につきましては、それぞれの事務局の方々も出席いただきまして、説明・報告をさせていただきます予定としております。皆様のご参加をよろしくお願ひしたいということで、地域の皆様方、ここにお集まりの方はご存知かと思ひますけれども、一般の方々にも出席も含めて声かけをしていただければという事が一つ。

その時の、まちづくり会議の報告の内容をまとめた用紙を「ニュースレター6」というのを、今回発行させていただきましたので、裏表両方刷っております。表面が、先程申しました各検討会議の議論の内容を要約したものと、今回、小学校後の利用計画、病院、市営住宅、萩の森に変わる緑の整備候補地と言うことで、更に、西側には総合センターの仮移転先といった内容についても位置関係を表示しております。裏側にはあいりん総合センターの関連工事のスケジュールイメージと言うことで、上半分が28年12月開催したときにスケジュールのイメージとして出させていただいたもつた部分が、今回の会議の中では下の検討案ということで、端的に申しますと、第2住宅、センター建設工事が終わった後、センター全体を一体で解体する案ということで新たな検討案が出ましたという内容でスケジュールイメージが出ております。方向についてはこれからの議論だという風に聞いておりますけれども、そういった内容を書かせていただひてる物を、「ニュースレター6」として昨日から、センター、三得寮、シェルター、皆さんが良く利用されている所に配架しておりますので、これも含めてお知らせいただければと思ひます。

沢山欲しいという方がおられましたら、本日、刷つた物も用意しておりますので、お持ち帰いただけますので、声かけしてください。以上です。

- 本日お忙しい中ではございますが、公園検討会にご出席いただきありがとうございます。